



通勤オンデマンド

市内オンデマンド

運行車両

2台（大型バス）

2台（ジャンボタクシー）

運行時間

出勤 7:00 ~ 8:30
退勤 17:00 ~ 18:30

8:00 ~ 18:00（火水木）
10:00 ~ 16:00（月金土日）

運賃

5km以内 5.1~12km 12.1km以上
400円 600円 800円
（無償期間：10/3 ~ 10/31）

300円（小児運賃150円）
（無償期間：11/1 ~ 11/14）

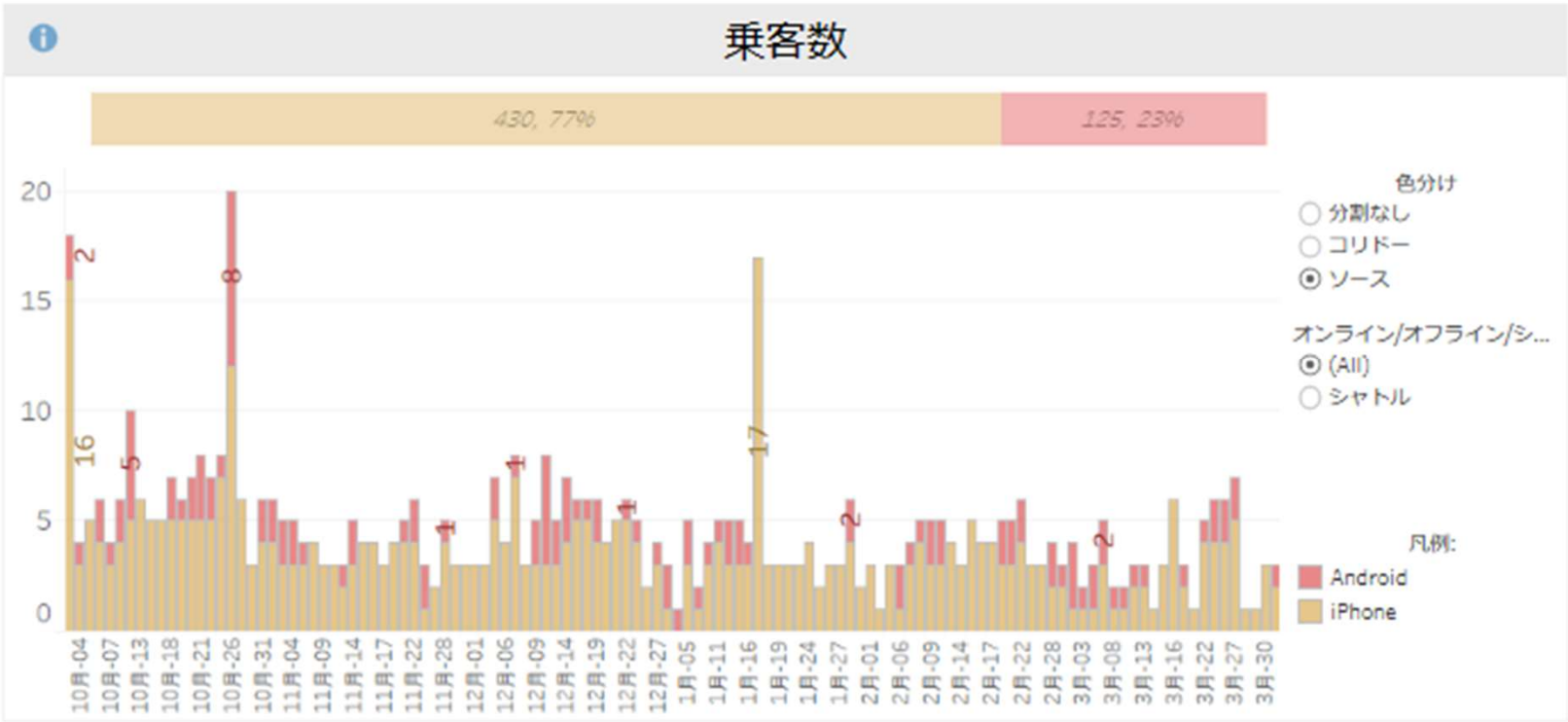
乗車実績

555人（10/3~3/31）

422人（11/1~3/31）



通勤オンデマンド交通 利用実績①



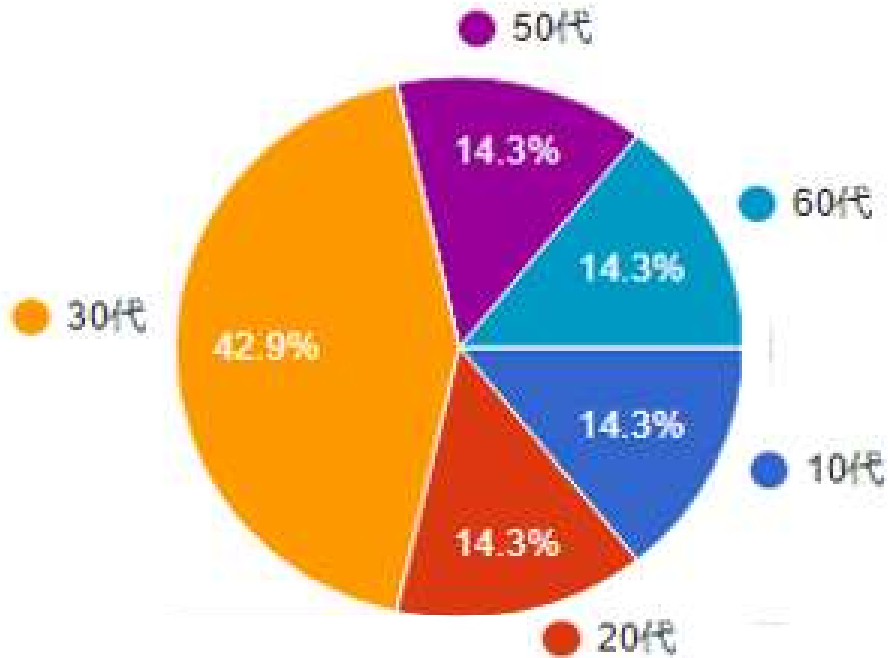
通勤オンデマンド交通 利用実績②

コンタクト企業数 33社

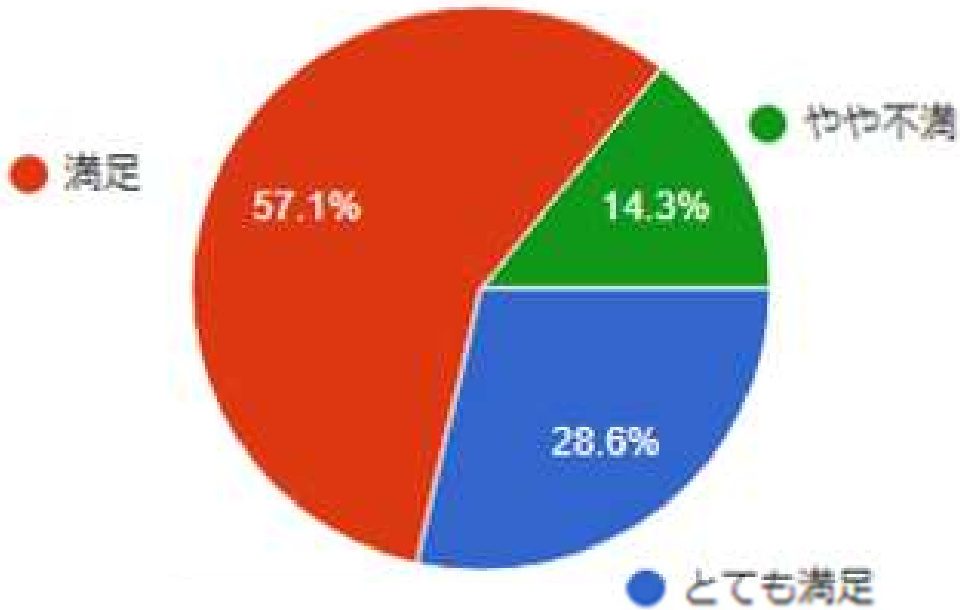
登録企業数 14社

登録者数 81名

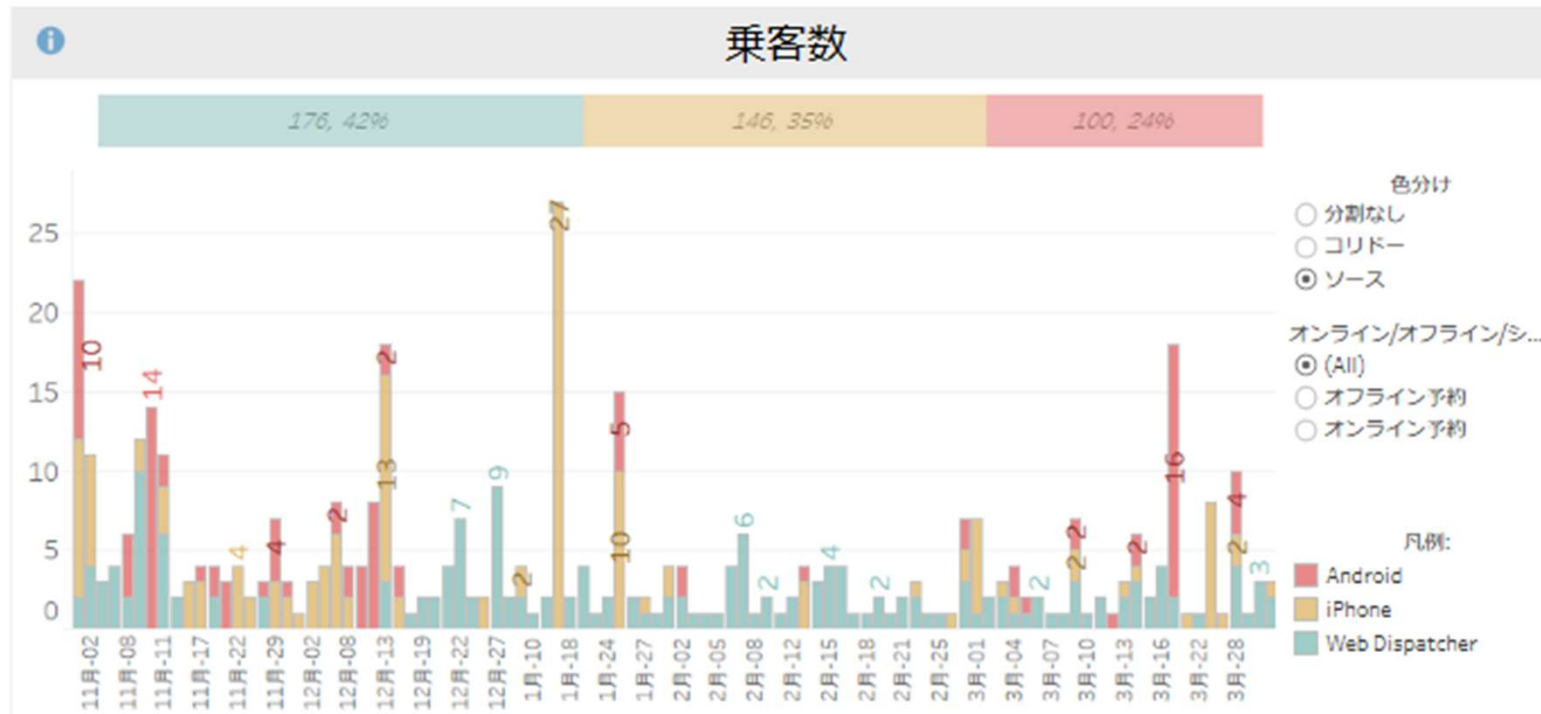
年齢



サービスの満足度



市内オンデマンド利用実績①

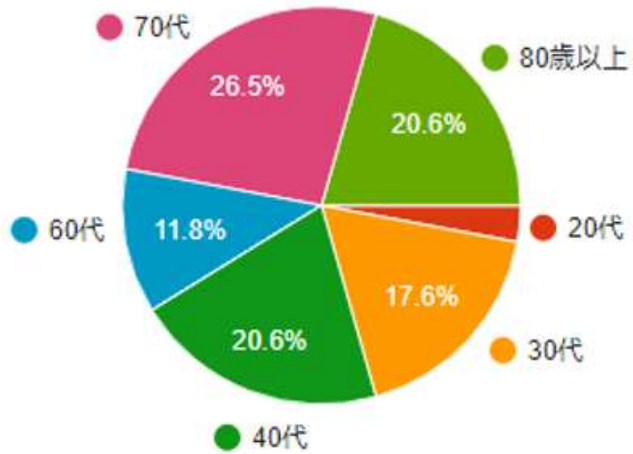


市内オンデマンド利用実績②

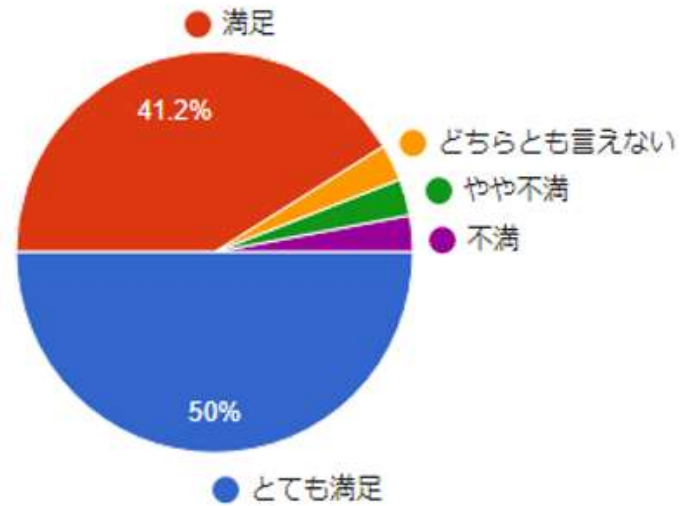
時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計値 平均値	
08-00		9	8	4				21	7.0
09-00		8	1	3				12	4.0
10-00	5	10	18	12	9	3	3	60	8.6
11-00	5	17	4	14	12	2		54	9.0
12-00	5	11	7	5	10			38	7.6
13-00	6	6	7	2	4	1		26	4.3
14-00	9	14	3	4	9	1	1	41	5.9
15-00	6	13	8	10	11	2	6	56	8.0
16-00		2	0	1				3	1.0
17-00		1	0	0				1	0.3
19-00			0					0	0.0
合計	36	91	56	55	55	9	10		
平均値	6.0	7.6	4.3	5.5	9.2	1.8	3.3		
日数	11	14	12	11	10	3	6		

市内オンデマンド利用実績③

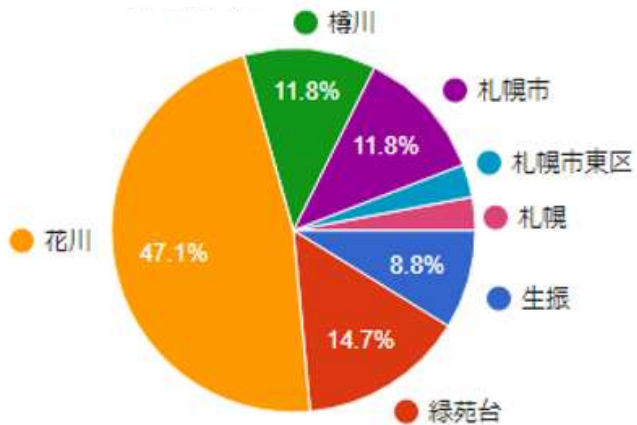
年齢



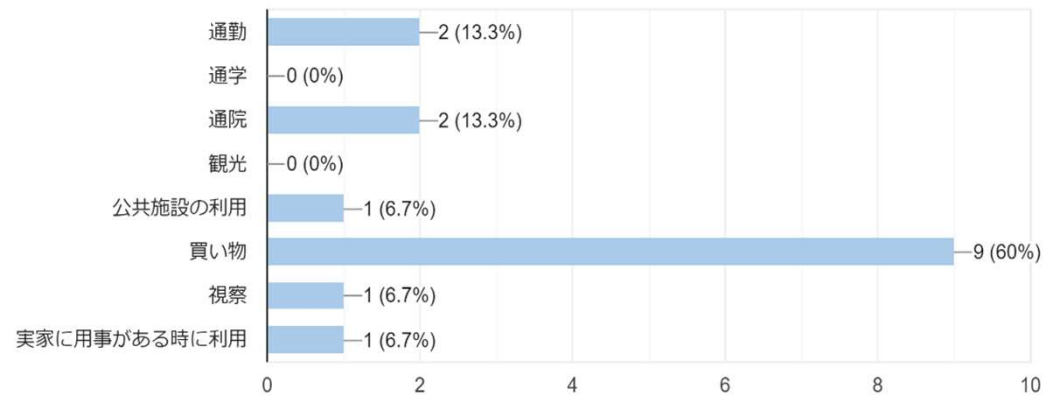
サービスの満足度



お住まい



利用目的



石狩市オンデマンド交通実証運行 再開（案）

通勤オンデマンド

市内オンデマンド

運行車両

2台（コースター）
28人乗り



2台（ハイエース）
10人乗り



運行時間

出勤 7:00 ~ 9:00 (週7日)

退勤 17:00 ~ 19:00 (週7日)

出勤 7:00 ~ 9:00 (週7日)

市内 7:00 ~ 19:00 (週7日)

退勤 17:00 ~ 19:00 (週7日)

運賃

麻生・手稲駅 ⇔ 新港地域 400円
600円
800円
市内交通結節点 ⇔ 新港地域 300円

300円（小児運賃150円）
400円（小児運賃200円）
500円（小児運賃250円）

運行エリア

麻生駅・手稲駅北口 ~ 石狩湾新港地域
ラルズ花川南店・市役所 ~ 石狩湾新港地域

生振地区、緑苑台地区、花川地区、樽川地区、
石狩湾新港地域
※エリアの拡大も検討

運行方式

準変動方式
(基本ルートを定めて運行)

変動方式
(ルートを定めない運行)

停留所

中央バスのバス停、コンビニ、スーパー
マーケット、郵便局、公園等

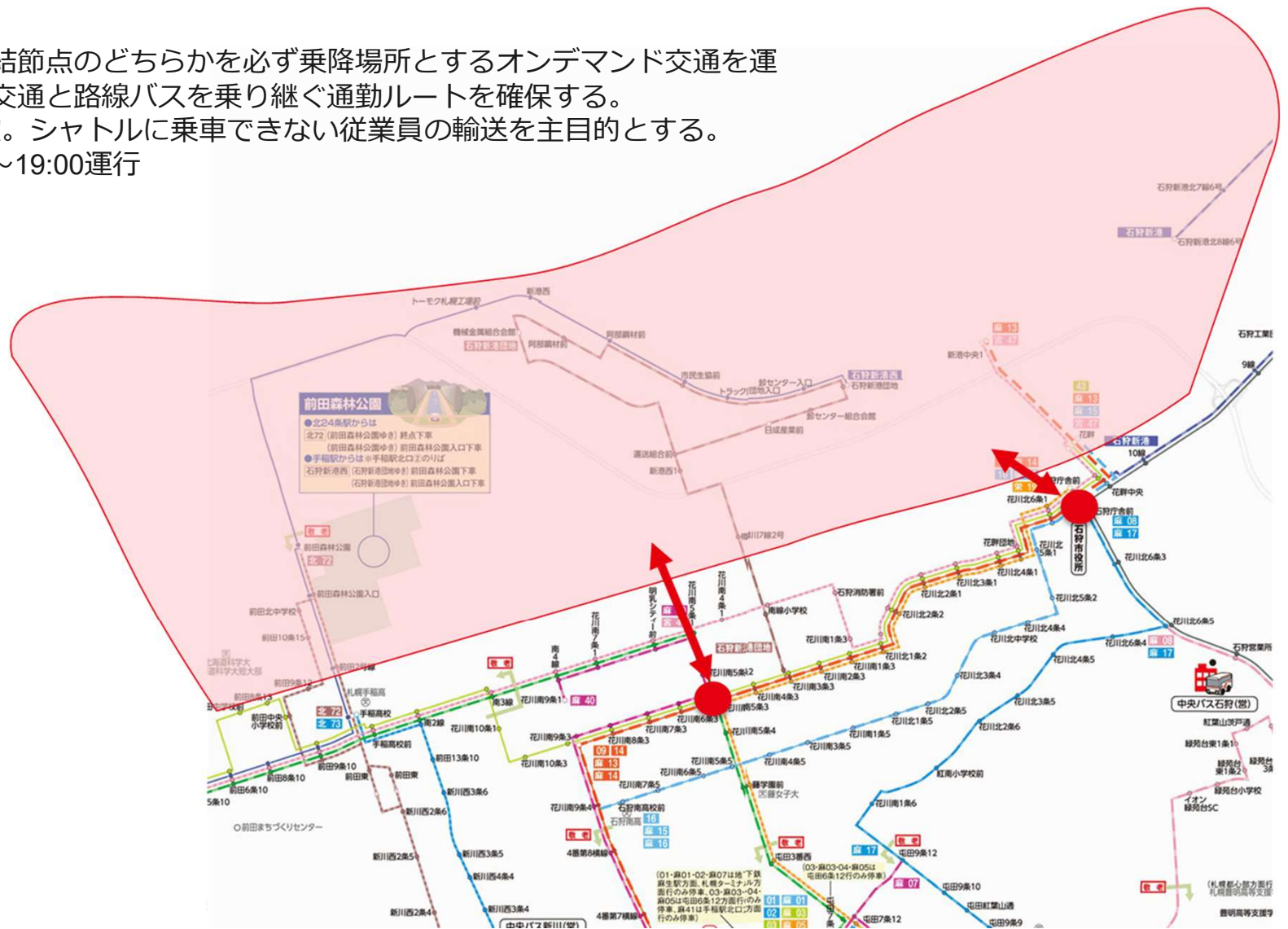
中央バスのバス停、コンビニ、スーパー
マーケット、郵便局、公園等

(新規) 市内オンデマンドを活用した交通ターミナルまでの送迎

● 交通結節点/バスターミナル

石狩湾新港地域

- 石狩湾新港地域、および交通結節点のどちらかを必ず乗降場所とするオンデマンド交通を運行することで、オンデマンド交通と路線バスを乗り継ぐ通勤ルートを確認する。
- 車両は4-8人乗りのバンを想定。シャトルに乗車できない従業員の輸送を主目的とする。
- 運賃は300円/ライド、朝7:00~19:00運行



地域の多様な関係者の「共創」により地域交通の維持・活性化に取り組む実証プロジェクト等を支援します！

1. 共創モデル実証運行事業

＜ 特設ウェブサイトでは、第1弾(令和4年度事業)の取組み事例を紹介しています ＞

交通を地域の暮らしと一体として捉え、地域の多様な関係者の「共創」(連携・協働)※によりその維持・活性化に取り組む実証事業

※「官民共創」、「交通事業者間共創」、「他分野共創(交通と他分野の垣根を越えた連携)」

【補助対象事業者】

交通事業者等を含む複数の共創主体で構成される協議会や連携スキーム等
(「共創プラットフォーム」)

【補助対象経費】

- ・事業実施のための基礎データ収集・分析、協議会開催に要する経費等
- ・事業実施にあたり必要となるシステム構築、車両購入・改造に要する経費
- ・実証運行に要する経費

【補助率・上限額】

補助対象経費の2 / 3 (上限1億円)

※実証運行など、交通サービスの運行を伴う事業であることが必要です。

プロジェクトイメージ (他分野共創の例)



医療×交通



介護×交通



エネルギー×交通



住宅×交通



教育×交通



農業×交通

事業に関与

立ち上げ支援

自治体・金融機関

共創モデル実証プロジェクト

2. 人材育成事業

共創の取組の促進・普及に向け、地域における交通やまちづくりに取り組む人材の育成に関する仕組みの構築や運営を行う事業

【補助対象事業者】 地域における交通やまちづくりに取り組む人材の育成を行う、交通関係団体、まちづくり団体等の民間事業者、NPO法人等

【補助対象経費】 地域交通分野におけるプロデュース・コーディネート人材育成に関する取組実施経費

【補助率・上限額】 定額 (上限3千万円)

公募期間 令和5年4月21日～6月20日16:00

問合せ先 事務局 (パシフィックコンサルタンツ株式会社)
各地方運輸局交通政策部交通企画課 等

応募方法の詳細・問合せ先は特設ウェブサイトへ！

採択審査のポイント等は「公募要領」をご確認ください。

【URL】 <https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/kyousou/>

地域交通 共創

検索